

令和4年10月12日
総合政策局総務課

ビッグデータを活用した実証実験事業の実施対象を決定しました

国土交通省は、携帯電話の位置情報データ(ビッグデータ)を活用し、交通課題の解決を目指す事業について、採択する対象事業を決定しました。

携帯電話の位置情報データ(ビッグデータ)を活用し、観光客や住民の流動を可視化・分析することにより、これまで困難であった各種政策立案や地域の課題解決が可能になることが期待されています。本事業は、携帯電話の位置情報データを活用し、交通課題の解決を目指す事業を公募形式で行うもので、8月12日から9月22日までの募集期間に41件の応募がありました。

有識者による審査委員会を踏まえ、応募提案から下記のとおり8件の採択を決定しました。採択されたモデル事業は今年より開始し、来年3月に予定している成果報告会にて成果の報告・公表を行う予定です。

【採択事業】

事業名	実施主体名
都市全体の人流・交通動態の動的シミュレーションモデルの構築	株式会社瀬戸内
本邦初のハイブリッド位置情報データ分析による、観光誘客・二次交通構築におけるEBPMの推進とデスティネーション・マーケティングの変革	北の山岳リゾートS-DXコンソーシアム
対流拠点創出・整備における位置情報ビッグデータ分析および活用	さいたま市スマートシティ推進コンソーシアム
鳥取県東部における人流データ・シミュレーション技術等を活用した旅客流動分析及び広域交通マネジメント手法の検討	株式会社 GEOTRA
川崎市におけるビッグデータを活用した交通最適化とカーボンゼロの実現に向けた実証事業	ソフトバンク株式会社
新たな玄関口-西九州新幹線「嬉野温泉駅」-における、ビッグデータ活用による継続的な誘客施策の検討	うれしの観光推進コンソーシアム
“消費×総合交通×人流ビッグデータ”の重ね合わせによる先進過疎地・庄原の潜在需要の発掘実証実験	庄原 MaaS 検討協議会
ビッグデータを用いた新しい観光導線の創造と冬の観光閑散期の地域経済活性化	横浜中華街発展会協同組合

＜問合せ先＞

国土交通省 総合政策局 総務課 島川、井野

TEL:(代表)03-5253-8111(内線 53113、53114)

(直通)03-5253-8794

FAX:03-5253-1675

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS